

この度はお問い合わせいただき、誠にありがとうございます。ハワイは豊かな自然と一年を通して寒暖差のない穏やかな気候に恵まれています。そして何より人々の笑顔にあふれるアロハ・スピリッツが、“癒し”の心であなたをもてなし、きっとあなたを幸せな気分にしてくれることでしょう。さらに、ハワイの医療レベル、安全（清潔）レベルは、日本とかわらず、日本語を話す医療スタッフも沢山働いていますので、海外旅行での臨時透析を考える上で、ハワイは最も適した海外旅行先（観光地）といえるのではないのでしょうか。ぜひ、ハワイでのゆったり流れる時間の中で、心身ともにリフレッシュしていただきたいと思います。

つきましてはこちらのご案内をよくお読みいただいた上で、手続きを始めていただけますようお願い申し上げます。

ハワイの透析センター（FMC—North America）に関するご案内

Liberty-Dialysis Hawaii(正式名称：FMC North America)はフレゼニウス メディカル ケア<FMC>というドイツに本社がある世界屈指の透析医療機器メーカーが運営する透析センターです。このFMCの透析センター（ハワイでは呼称として：Liberty-Dialysis Hawaii）はハワイ州だけで26箇所の透析施設があり、ハワイ州では最大規模のネットワークとなっています。すなわちハワイ島、マウイ島、カウアイ島などのオアフ島以外の他島でも透析を受ける事ができます。（競合の“カパフル透析センター”などDSI社系透析センターはオアフ島にしか透析センターがなく、他島では透析ができません。）

<施設の特徴>（ワイキキで利用するFMCアラモアナ透析センターに関して）

- ・ **観光客専用（日本人に特化）の“プライベート”透析センター**です。（透析チェアは3席のみ）
- ・ **2017年9月に開設された、ハワイ州内で最も新しい透析施設**です。
- ・ プライベート透析センターですので、早朝6:00から夜17:00までのお客様にマッチしたスタート時間を（もちろん土曜日も）選択可能。＜基本的には7:00&12:00&16:00の選択＞ 加えて、現地在住の透析患者は利用していませんので、透析スタート時間は定刻通りにスタートできます。
- ・ 常時2名以上の病院スタッフ（日本語が話せるスタッフが優先的に配属されます）が常駐していますので、マンツーマン（患者1名対スタッフ1名）のVIP体制にて、透析治療が受けられます。
- ・ 弊社 Trahel-Hawaii LLC のオプションで付添サービスをご利用いただければ、“**必ず”透析時間中、常時 弊社日本人スタッフが帯同し、日本語で（見守り、通訳、介助等々）フルサポート対応。**（もし、日本語を話せる病院スタッフが休暇の場合でも、弊社日本人スタッフが対応します）

- ワイキキから車で 10 分程度のハワイで最も開発が盛んなカカアコ地区に位置し、アラモアナ・ショッピングセンターや市内中心部（ダウントウン）の中間地点ですので、各種アクセスに便利です。
- 患者専属担当医師（ハワイ腎臓内科医：Dr.Sugihara & Dr.Wong）との連携による信頼と安心に加え、緊急時、搬送されるハワイで最大の総合病院クインズ・メディカル・センター（徒歩 7 分）から最も近い透析センターです。
- 個別 17 インチモニターによる個別の TV 放送（日本語放送有り）、DVD 鑑賞が可能。
（DVD による日本の映画、TV 放送の鑑賞は Trahel-Hawaii 社のオプションにてサービス提供）
- リクライニング式（フル・フラット対応）透析専用チェアを使用。
- 施設内の WiFi サービスを利用して透析治療中にインターネットを無料で利用可能。



<透析センター-内の様子>

<透析センター-の外観>

<透析センターのスタッフ>

（Liberty-Hawaii の他の透析施設に関して）

- **ハワイ島・マウイ島等に同一会社の透析施設が 26 箇所あり、これら他の施設でも透析可能。**
- 透析装置やダイアライザーを製造する医療機器メーカーである FMC（世界 No.1）が透析センターを経営（親会社）していますので、グローバル・スタンダードの機器環境下で透析治療が受けられます。

ハワイで透析をするにあたって

<透析費用> 以下の費用は事前にご確認ください！（価格改訂がある場合があります。）

病院費用（1 回の治療費の目安です。すべての予約が完了すると、正式の請求書が発行されます。）

透析費 - \$630/回（本料金は Trahel-Hawaii LLC 社経由でお申し込みをいただいた場合の特別割引料金です。）1 回あたりの透析治療で、透析に必要な器具・投薬等が全て含まれます。

診察費 - \$35/回 ハワイ側の担当医師への 1 回あたりの報酬です。

* 透析治療費は、Honolulu（ホノルル）地区の透析センターの場合のみ、最初の透析日に直接透析施設にてお支払い頂きます。お支払いは現金又はクレジットカード（JCB,VISA,MASTERのみ）でできます。医師への診療費は現金のみでのお支払いです。この分は弊社が代行支払い致しますので現金を当日ご持参ください。尚、ホノルルの透析センター以外（ハワイ島やマウイ島等の透析センター）は事前にクレジットカードにてDeposit（担保補償）処理されますので、事前にお客様のクレジットカード情報を提供して頂いております。

<透析費用の還付に関して>

ハワイで透析を受けた場合、上記透析費用は一旦“全額”自己負担にてお支払頂きます。しかし、ご帰国後に各種健康保険（国保・社保）の“海外療育費支援制度”+“高額療養費支援制度”を利用する事により一定の基準で算定された金額が還付されます。この制度を申請する時にハワイ側で必要となる必要書類は弊社にて（翻訳作業もTrahel-hawaii社にて）準備いたします。

尚、詳細に関しては一度、ご自分の通院されている病院のソーシャル・ワーカーにご確認ください。

<医療費控除>

海外での医療費はもちろん確定申告で医療費控除の対象になります。（まずは税務署にご相談ください。）医療費控除に関しては、治療費以外に看護師等に依頼した療養上の世話の対価--<弊社 申込金を除く「基本料金」=ドル部分に該当>、更に、病人の付添いを頼んだ場合の療養上の世話に対する対価--<弊社の「付添」オプションに該当>も含まれます。加えて、診療等を受けるための通院費、送迎費等--<弊社の「送迎オプション」に該当>も含まれます。

<海外旅行保険>

残念ながらハワイでの透析費用は海外旅行保険では支払われません。また、一般的に既往歴のある病気に関しても同じです。但し一部保険会社によっては既往症（=持病）の悪化（例：高血圧による薬の処方）などが一部対象になるオプションがありますので渡航前の加入をお勧めします。詳しくは各海外旅行保険会社にお問い合わせください。

<事前確認>

お申し込みにあたり、まずは“ハワイ旅行を計画されるにあたっての手順” をご覧になり、更に下記の項目に関して事前にご確認ください。

- お申し込み前に必ず日本の担当医師にご相談の上、ハワイ旅行の許可を頂いてください。病院の仮予約が取れましたら日本の担当医師にお客様の透析医療情報提供（VPP）書類を記入して頂く事になります。

- 病院の予約は基本的に 6 ヶ月前から受け入れてくれます。但し、ホノルルマラソン、年末年始、お盆休み等の期間はそれ以前でも予約を受け入れてくれますので弊社にご相談ください。
- 透析当日の 1 ヶ月前までにお申し込みいただくことが基本となっておりますが、それ以後でも、条件によっては特急処理（別途料金）で対応可能な場合もあります。まずは弊社にご相談ください。
- 旅行を計画される際は、まず透析の予約（仮予約）が取れてから、旅行の最終予約をされる事をお勧め致します。透析の予約が取れない場合など、ご旅行関係のキャンセル料に関して弊社では責任を持つことはできませんので、予めご了承ください。
- 感染症（HIV、B 型肝炎、結核の抗原をお持ちの患者様）がある方は受け入れの制限がありますので、事前にご相談ください。（この事前報告で虚偽があると受け入れられません！）
- ハワイ島やマウイ島など、他島での透析手配も可能ですが、他島の施設には各種制約条件があります。まずは弊社にご確認の上、お申し込みください。
- お申し込み内容、医療情報等に変更があった場合は、必ず書面にて変更内容をご連絡ください。
- 透析センターでは食事は提供されません。また治療室内では感染予防対策の観点から飲食は禁止されておりますので、透析前後でのお食事をご計画ください。
- ハワイ滞在中の経口薬（常用内服薬）は必ず日本からお持ちください。ハワイの透析センターでは一切経口薬の処方はありません。内服薬の処方をご希望の場合は、別途ハワイの医療機関で医師に処方箋を依頼し、ドラッグストアにてご購入頂く事になります。（別途 費用が必要）
- 透析中の投与薬（エポ等）やペパリン等は透析センターで在庫している 決められた（製品の）薬しか使うことができませんので、予めご了承ください。
- ハワイと日本は時差が 19 時間ありますので "ハワイ旅行 透析スケジュール" をご確認後、担当医師とご相談の上、透析日時を決めてください。当透析センターは日曜日休みです。
- 注射針は日本と違い、18 ゲージのステンレス製が一番小さいサイズの針となります。またカニューーラ（留置）ニードルはハワイで使用されていませんので、透析中 腕を動かさないようにご注意ください。また、日本からのダイアライザー・注射針の持ち込みはできません。
- 透析センターの処置室には許可を受けた人しか入室できません。ご家族の方で同伴を希望される方は透析センター待合室で待機する事になります。但し、患者の入室&退室時に介助が必要な場合は、家族の方 1 名のみがその時だけ（2~3 分程度）治療室の入室が許可されます。尚、Trahel-hawaii LLC 社のスタッフは正規に入室が許可されておりますので、付添いが可能です。

Liberty-Hawaii (FMC) 社 正規代理店 Trahel-hawaii 社ご案内



Trahel Hawaii L.L.C. (<http://www.trahel.com>)

住所：500Lunalilo Home Rd.#43E Honolulu, HI 96825

代表：Kenji (Masahiko) YADA E-Mail; kenji2@trahel.com

Tel:1-808-277-7123 Fax:1-808-395-6243 <日本事務所あり>



<弊社スタッフ>

弊社、代表の矢田（下記の資格保有）を含め 日本の元透析看護師、現地日本人移植コーディネーター、日本人ドライバー等 専門スタッフがお客様のハワイでの滞在をサポート致します。



日本人 元透析看護師



日本人 移植コーディネーター

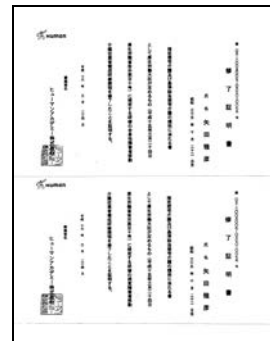


日本人 ドライバー

最後に弊社は**創業（2006年）から11年間で Total : 928 名様**の透析患者をお世話してきた実績を持ち、ハワイで透析の手続きから医療支援まで提供できる”透析の専門家集団”として、旅行代理店では得られない専門的なサービスを提供できると自負しております。何かご不明な点がございましたら、いつでもお問い合わせください。ご連絡をお待ちしております。



アメリカの看護師資格証書



日本の介護師資格証書